

事故・ヒヤリハット報告（ はびりす放課後 ）令和4年12月分（1/4付）

総計		曜日別						時間							場所別					事故の分類（何があった）												
		月	火	水	木	金	土	10時台	11時台	14時台	15時台	16時台	17時台	遊戯室	中庭・駐車場	学習室	車内	廊下・その他	転倒	転落	衝突	打撲	捻挫	指挟み	噛みつき・引っか	外傷（擦り傷・切	アレルギー	感染症（発熱・嘔吐）	車内トラブル	他害行為	脱走・飛び出し	その他
9	事故件数		1	5	2	1					4	4	1	2	3	1		2		1		3		2		2						1
5	ヒヤリハット件数			3		2					1	4			1	2	1	1													1	4
14	合計	0	1	8	2	3	0	0	0	0	5	8	1	2	4	3	1	3	0	1	0	3	0	2	0	2	0	0	0	0	1	5

【グラフ報告】



【ヒヤリ】

- ・ボールプールのふちに乗り、パイプが割れる。 ➡今後乗っている児童がいたら注意する。
- ・外で追いかけて行った際柵の入口が開いており、そのまま外に出て本児が柵の鍵を閉める。職員はすぐに開けられると考えていたが、開けられず、柵を乗り越え、道路に出ようとした本児を止めた。 ➡本児が利用の日は柵の鍵をきつく締めておく。
- ・おやつをランドセルに入れる。職員がランドセルにノートを入れようとした際にお菓子が入っていることに気付く。その場で話をすると、納得している様子だった。 ➡盗みそうな児童がいる際は、窓に鍵をかけるようにする。
- ・他児に暴言・暴力（追いかけたり、蹴ったり）することを楽しんでいる。
➡本児は学校でもあまり先生に注意されなかったり、何をしても許されるという雰囲気を感じられるので、今後の様子を注意して見ていく。その場に応じて注意する。
- ・アレルギー児童を送迎中、はびりす携帯又は各自の携帯を持っていないことに気付く。その日は保護者に確認を行い、クリスマスイベントでパフェを食べていた為ヒヤツとした。
➡もしも何かが起きた際、緊急時の対応ができない事への危機感を実感する。送迎の際ははびりす携帯又は各自の携帯を持っていくようにする。

【事故】

- ・声掛けを何度も行っていたが、歩道を他児と走って帰り転倒する。たまたま遠くまで職員が見ていた為気付くことができた。
- ・支柱の高さを調節する遊具のねじを本児が外し、手のひらの肉を挟む。 ➡ネジをきつく締める。使用しない遊具は倉庫に入れ、使う際に取り出す。
- ・他児のボールが本児の顔に当たり赤くなる。 ➡リハ室でサッカーを行っている際は、気を付けて見守る。
- ・庭でサッカーをしている時、ボールを追いかけて滑り、膝をすりむく。
- ・廊下の壁に向かってペンギン歩きをしている際、非常警報設備におでこをぶつける。 ➡非常警報設備で始まり、終わりにする。
- ・外の入口で他児がドアを閉めようとした際に、手を挟む。 ➡入り口のドアは開けばなしにしておく。
- ・課題中に鉛筆をうばわれ、奪い返そうとした際誤って鉛筆でわき腹を擦る。
- ・職員が抱って5回ぐらい回すと、「鼻血がでた」と本児から訴えがあった。 ➡出た際は鼻を押さる。